

関東大学サッカーサポーターズクラブ

サポーターズクラブ会員

年会費 継続：2,500円
新規：3,000円

- 特典① 会員限定 HP の閲覧
・24大学の経歴や、動画インタビューなど
- 特典② 会報誌のお届け
・各大学特長の掲載など
- 特典③ プログラムの割引



シーズンパス会員

年会費 5,000円

- 特典① (一財)関東大学サッカー連盟主催の大会が無料で見学可能
・関東大学サッカーリーグ戦、アマノバイタル杯・インディペンデンスリーグ(関東)
- 特典② プログラムの割引



同時入会だとなおお得!!

年会費 継続：7,000円
新規：7,500円

- ※新規会員のほか1/3カード発行料 500円を含まず。
- サポーターズクラブ会員とシーズンパス会員を同時に入会して頂きますと…
年会費が500円お得!



入会方法の詳細は、関東大学サッカー連盟公式 HP 内右上にあるサポーターズクラブ欄 (<http://www.jufa-kanto.jp/regist.php>) をご覧ください。



試合情報や選手のインタビュー、HPの更新情報を Tweet します。皆様のフォローお待ちしております!



関東大学サッカーサポーターズクラブ

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス 7 階 (一財) 関東大学サッカー連盟内
Tel: 03-3830-1850/Fax: 03-3830-1851/Mail: kuss@jufa.jp 緊急の連絡でない限り、メールでお問い合わせください。

大会公式プログラム

本リーグ戦の大会公式プログラムをゲートにて1000円(KUSS会員 800円)で販売しております!

☆24大学の登録メンバーのプロフィール
☆福島春樹×湯澤聖人スペシャル対談

☆24大学サッカー部自慢
スペシャル企画満載です!

大学サッカー観戦の
マストアイテム♥



ぜひゲートにてお買い求めください!

集中応援情報

●東洋大学

5月2日(土)13:50Kick off
vs 朝鮮大学校
@東洋大学朝霞グラウンド

●青山学院大学、東海大学

5月2日(土)11:30Kick off
@県立保土ヶ谷公園サッカー場

●産業能率大学

5月2日(土)11:30Kick off
vs 東京国際大学
@産業能率大学第二グラウンド

両校同時

集中応援!



J R 東日本カップ 2015 第 89 回 関東大学サッカーリーグ戦



if OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division 2 2015-No.3

発行：(一財)関東大学サッカー連盟 協力：五味亜矢子、関東大学サッカーサポーターズクラブ

日体大と東国大好調発進の直接対決に注目!

4月11日(土)、12日(日)にJR 東日本カップ 2015 第89回関東大学サッカーリーグ戦・2部リーグの第2節が行われた。

今季から2部リーグへと戦いの場を移した東国大、昨年4位だった関学大、第1節から大量得点を獲得している日体大がここまで2連勝を飾り、好調なスタートを切っている。特に日体大は2節終了時点で総得点7とFW陣が活躍を見せた。関学大も昨季昇格を逃した悔しさをバネに見事に連勝を達成。ここからの戦いに注目だ。東国大は2節とも無失点で抑え、2部リーグで本領発揮。同じく2部リーグへ降格してきた筑波大は第1節で悔しいゲームをしたが、戸嶋(2年)の活躍により4得点を挙げ、ここから追い上げを図る。それに対し産能大、東海大は第2節終了時勝ち点0と苦しいスタートを切っている。これから巻き返るか見どころの一つだ。前節は、集中応援日でも力が入

得点ランキング

藤井 貴之(日体大)	4点
戸嶋 祥司(筑波大)	2点
花村 颯太(青学大)	2点
韓 勇太(朝鮮大)	2点
遊馬 将也(東洋大)	2点
高井 和馬(日体大)	2点

アシストランキング

1位 金 秀勇(朝鮮大)	3アシスト
2位 福田 圭佑(日体大)	2アシスト
高野 遼(日体大)	
進 昂平(東国大)	

っていた日体大は、先制に成功し逃げ切ると思われたが、アディショナルタイムに同点弾を決められ勝ち点を分け合う結果に。現在勝ち点1で肩を並べている拓大・日大・朝鮮大・青学大の4大学の中心で、最初に抜け出す大学にも注目したい。過密日程の中で勝利を手にする大学は果たしてどの大学となるのか、一時も目が離せない!

JR 東日本カップ 2015 第 89 回 関東大学サッカーリーグ戦 2部 結果表

[2部 第2節終了時]

チーム名	日体	東国	関学	東洋	東学	筑波	拓大	日本	朝鮮	青学	産能	東海	勝点	試合数	勝数	分敗	負敗	総得点	総失点	得失点差	順位
日本体育大学										3C1	4C1		6	2	2	0	0	7	2	5	1
東京国際大学								1C0				3C0	6	2	2	0	0	4	0	4	2
関東学院大学											2C1	3C1	6	2	2	0	0	5	2	3	3
東洋大学				1C1			2C1						4	2	1	1	0	3	2	1	4
東京学芸大学				1C1		1C0							4	2	1	1	0	2	1	1	5
筑波大学					0C1					4C2			3	2	1	0	1	4	3	1	6
拓殖大学				1C2				1C1					1	2	0	1	1	2	3	-1	7
日本大学	0C1						1C1						1	2	0	1	1	1	2	-1	8
朝鮮大学校						2C4				3C3			1	2	0	1	1	5	7	-2	9
青山学院大学	1C3							3C3					1	2	0	1	1	4	6	-2	10
産業能率大学	1C4			1C2									0	2	0	0	2	2	6	-4	11
東海大学	0C3	1C3											0	2	0	0	2	1	6	-5	12

サッカー部はジールで決める!

体育会系学生就職支援企業
Zeal Athlete Agency



体育会生のための
リクナビ就職エージェント
ただ、自分に勝ちたい。
部活と就活にエールを送る! 体育会生のための「リクナビ就職エージェント」
リクナビ 体育会



RECRUIT

日本大学 VS 東京学芸大学

4月15日(水)
11:30
雑草ヶ丘

拓大と1-1で引き分け、今季初の勝点1を得た日大。しかし、試合終了直前に追い付かれリードを守り切れなかったという点では、「勝点2」を逃したと言うべきだろう。51分に相手GKのクリアミスでFW宇都宮勇士(3年)が決めた先制し、DF陣が拓大攻撃陣に最後の仕事をさせない守備を見せていただけに、GKからのPK献上が痛かった。粘りの守備は今後も継続していきたい。

宇都宮勇士(日大・FW・3年)

勝ち上がった。コストタイムに失点してしまったがそれも自分の力の弱さかと思うのでそこを課題にして次節からも頑張りたい。自分の役割は点を取ってチームを勝たせることだと思っている。チームの目標であるハードワークを一人一人が意識してやっていきたい。



平田惇(東学大・MF・3年)

東洋大に90分を通してボールを回される中、最後に我慢しきれず同点に追い付かれてしまった。ただ苦しい時間が続くことは予想していたので、思い切り打つてみよう勢いをつけたところ、シュートが入ったのはよかった。



出場停止：なし
昨年度対戦：日大2-0東学大/日大3-1東学大

筑波大学 VS 産業能率大学

4月15日(水)
16:20
筑波大G

初の2部リーグは屈辱の黒星スタートを余儀なくされた筑波大。負けられない第2節は4得点を奪って朝鮮大を4-2で下し、面目躍如といったところだ。しかし、前半に先制点を許すなど苦しい戦いだったのも確か。前半アディショナルタイムの同点弾が後半への良いムードをつくり出し、後半はシュート10本を浴びせた。これでリズムをつかみ勝利を重ねられるか。

戸嶋祥郎(筑波大・MF・2年)

今日はミスから背後をとり失点してしまった。そんな中、前半の最後と後半開始に点が取れてよかった。自分のゴールは綺麗な形ではなかったが、結果を出すことに常にこだわっているのでその面では良かったと思う。



一方の産能大は前節、関学大に1-2で競り負け、昨季に続く連敗スタートとなっている。初戦に続き前半に先制点を許したものの、同じように前半終了間際で追い付き、初戦の反省点である逆転失点は回避して接戦を演じた。球際の争いも激しく、十分に追い付ける可能性も見せただけに、今回はいかに失点を防いでいくか、筑波大の攻撃を抑え、反撃の際を狙ってきたい。

植田涼吾(産能大・DF・1年)

自分の役目は、守備から攻撃になった時に全員を追い抜いて前線まで行くこと。得点シーンはそれを出ることができた。ただ今日は相手は最初からガツガツ来ていて、その勢いにかけてしまった。次はガンガン声を出してもっと点を取りたい。



出場停止：なし
昨年度対戦：なし

東京国際大学 VS 日本体育大学

4月15日(水)
13:50
雑草ヶ丘

現在2位と1位、連勝チーム同士の東国大と日体大、注目の初対戦。両監督の采配の勝負も見ものだ。開幕戦を1-0で制した東国大は前節、東海大も3-0で退けて連勝を飾った。開幕戦に続き、前半も前半はまだ固が残っている感もあったが、後半に入ってシュート8本で3得点。守備面でも2試合連続無失点と、2年ぶりの2部リーグは順調なスタートを切ったと言える。2試合で7得点の日体大攻撃陣も抑え込めるか。

進島平(東国大・FW・2年)

開幕戦で点が取れていなかったの、今日の試合でチームに貢献することができて良かった。前半なかなか点が取れない中、後半のいい時間帯に点が取れたと思う。開幕2連勝しているの、この勢いで次も勝ちたい。



藤井貴之(日体大・FW・4年)

前半は入り方が悪く自分たちのサッカーができなかったが、失点しなくてもするずら下がらず、1対1に追い付けたのは良かった。次は1部から降格した相手に気持ちも入っていると思うので、負けずがんばりたい。



出場停止：なし
昨年度対戦：なし

関東学院大学 VS 青山学院大学

4月15日(水)
16:00
雑草大G

連勝スタートを切り、3位につけている関学大。前節は粘る産能大を2-1で下した。お互いに積極的な攻撃を仕掛ける激しい攻防となった試合は、23分に先制するも前半終了間際の43分に同点許す接戦。しかし、MF普光院誠(4年)を中心にチャンスを狙い続け、76分に決勝点を決めた。昨季も苦しめられた産能大を振り切った勝点3は大きい。連勝を続けることはできるか。

亀井大地(関学大・DF・2年)

(得点の)前にも同じようなシーンがあり、富樫がファーに職るとわかっていただけた。詰めたら何かあると思っていた。ただ今日は自分たちのやってきたことができなかったので、次は自分たちのサッカーで勝ち点3をとりたい。



対する青山学院は、日体大に1-3で敗れてまだ勝利がない。2点を追い付く劇的な「勝点1」を奪った初戦の勢いそのまま、その同点弾を決めたDF花村颯太(3年)が6分に先制点を奪ったが、30分に同点とされると、後半はまたも2点のリードを許し、今回はフィジカルにも強い日体大に力負けという印象だった。球際の戦いで課題が見えただけに、短期間で修正できるか。



花村颯太(青学大・DF・3年)

早い時間帯に先制点を取ったことは良かったが、同点にされたことを引きずって勝ちきれなかった。点は取れたが嬉しいという気持ちはあまりない。内容的にも完敗。まだ個人個人で戦っているので水曜日まで改善したい。

出場停止：なし
昨年度対戦：関学大1-4青学大/関学大2-2青学大

東洋大学 VS 東海大学

4月15日(水)
16:00
筑波大G

昨季3位の東洋大は前節、東学大と1-1で引き分けて連勝スタートとはならなかった。13分に先制を許し、なかなか決定的なシーンをつくれないうちで終盤の選手交代に活路を見出し、入ったばかりのFW杉山丈一郎(4年)のチャンスメイクで85分に追い付いた。昨季は先制され勝点を逃す試合が続いた前期だけに、古川毅監督は勝点1でも評価した。支配率が高い中、決定力が鍵だ。

仙頭啓矢(東洋大・FW・3年)

先制されてきつかったが粘り強くやって勝点1を取れた。得点の前にも何度かチャンスを外していたので、やっと入って良かったがもっと決めたかった。勝点を積み重ねることがリーグ戦では大切なので負けずの勝点0を少なくして勝点を1でも積み重ねていきたい。



田村翼(東海大・FW・3年)

勝ち点が欲しい試合で失点してしまい、点を取りに前がかりになったところを崩され2失点。自分たちの取ったところを全く出せなかった。堅守速攻で失点を0に抑えて点を奪いたい。とにかく勝利が欲しい。



出場停止：なし
昨年度対戦：なし

拓殖大学 VS 朝鮮大学校

4月15日(水)
18:20
雑草大G

黒星スタートを喫した拓大は前節、日大と1-1で引き分けた。51分に、相手FWの飛び出しに対応したGKの中途半端なクリアを拾われ決められてしまったが、ラストチャンスとなったGKからPKを得て追い付き、九死に一生を得た。特に前半はポジションで完全に上回りながら、シュートの積極性を欠いて得点に至らなかっただけに、今回はいかにシュートシーンを数多く演出できるかがポイントだ。

池田直樹(拓大・DF・3年)

結構押し込んでいたのでその時間に決めていたら勝てた試合だった。勝ち切った。自分のプレーは全然だめだった。追う立場ではなく、前半から点を取って勝ちにこだわりたい。



対する朝鮮大は前節、筑波大に挑んだものの2-4で敗れた。筑波大の攻撃に押されながらも、得意の速攻から先制点を奪って徐々にリズムをつかったが、前半アディショナルタイムに痛い同点弾を許し、後半に向けて筑波大に勢いを取り戻させてしまった。後半は被シュート10本で3失点。それでも72分に1点を返して追いすがっただけに、今節こそ復帰後の初勝利がほしい。



金成誠(朝鮮大・MF・2年)

立ち上がり緊張した中で、ボールを触りながらリズムを掴み、得点も良い形であったが、終了間際に失点。そこから修正したが手遅れだった。自分たちのストロングポイントである走り切ることが出来なかった。関東は甘くないということを痛感した。

出場停止：なし
昨年度対戦：なし